

2024年度 事業報告

事業報告の概要

今期は、東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会の当番地と、札幌連創立70周年が重なるメモリアルな年度でした。東北・北海道大会では初めて1日開催とし、カナモトホールにて各県の皆様、会員の皆様と研修討議を行い、大会宣言、決議事項をまとめることが出来ました。

また、札幌連創立70周年の記念式典を社会福祉総合センターで開催、市長をはじめとする多数の来賓の皆様、会員の皆様と共にお祝いすることができました。

子どものための無料学習塾「さっぽろ・まなトピア」は札幌市をはじめ、会員、ボランティア講師、そのほか応援してくれる多くの方々の努力があって、休むことなく10区で開催できています。進学や学習を諦めことなく、子ども達が笑顔で過ごし、未来に希望を持てる社会になるよう、今後も継続的にあらゆる機関に働きかけていきたいと思っております。

2024年4月には「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が施行されました。北海道と札幌市も新たな女性支援システムを構築しつつあります。私たち当事者から声を上げて、より良い制度になるよう努めてまいります。

事業基本方針

1. 公益法人として事業目的の再確認と事業内容の再構築に努めました

公益法人として、ひとり親家庭、寡婦の福祉増進に寄与するという団体の目的に沿った事業計画に基づき、地域、関係機関、他団体とのネットワークを強化いたしました。

2. 法人の収支構造の明確化と経費削減に努め、財務基盤の安定化に努めました

財務状況を安定化しつつ、行事の適時適正な開示をおこない、経理内容の透明化に努めました。

3. 指定管理業務・その他受託業務において効果的・効率的な業務の遂行に努めました

既存事業においては、人員確保がままならない状況が続いておりますが、札幌連クオリティを維持しつつ、質の高いサービスの提供に努め、効果的・効率的な業務の遂行にあたりました。

4. 後継者の人材育成を推し進め、組織力の強化を目指しました

大会等を通して、他県会員との交流により組織の目的を明確に知ることができました。また記念行事を実行委員と共に作り上げました。

5. 新規会員獲得に向け、あらゆる媒体や関係他団体を通しなお一層の周知に努めました

新期会員加入促進、既存会員定着に向け LINE での情報発信に努めました。また機関誌やパンフレットを作成し区民センター等窓口配置や他団体に配付し、団体の周知を図る活動を行いました。

事業報告

I【公益目的事業】

(札幌市内のひとり親家庭及び寡婦の福祉の増進に寄与する事業)

1. 札幌市ひとり親家庭支援センター事業(札幌市指定管理者)

(1) ひとり親家庭支援センターの管理・運営事業

① 広報・啓発

・センターだより発行(札幌連だよりに掲載) 年1回 各8,000部 年2回 1,000部

- ・センターリーフレットの作成 年1回 9,000部
- ・ホームページ <https://satsuboren.or.jp/hitorioya/>

②教養講座の実施

- ・手芸講座&茶話会～プラバンレジンでアクセサリ作り～(7名参加) 7月 9日(火)
- ・フレッシュクリスマスリースを作ろう(15名参加) 12月 6日(金)

③交流の場の提供・・・技能習得室・研修室

センター利用状況利用 990件 7,228名(前年度: 910件 7,273名)
(内、主催事業883件・母子団体関係18件・母子サークルグループ89件・その他0件)

④運営協議会の実施

第1回 (出席者9名) 3月17日(月)

(2)ひとり親家庭支援センター事業

①就業相談の実施・就職情報提供

- ・新規登録者 177名(前年度:180名)
- ・就業実績 66名(内、情報提供による就業者8名)

②就業促進活動

- ・センターへの求人件数 140件(前年度:263件)
- ・募集人員 427名(前年度:652名)

③相談員・支援職員等に対する研修等の実施

- ・札幌地域生活保護受給者等就労自立促進協議会 5月24日(金) マザーズハローワーク
- ・「生活保護受給者等就労自立促進事業」打合せ会議 6月26日(水) ハローワーク札幌
- ・札幌北地域生活福祉・就労支援協議会 7月 4日(木) ハローワーク札幌北
- ・生活保護受給者等就労自立促進事業地域協議会 7月 5日(金) ハローワーク札幌東
- ・養育費等の相談に関する地域研修会 8月 1日(木) Zoom
- ・相談員・支援職員等応用研修 2月 4日(火) ひとり親家庭支援センター
- ・ひとり親相談員ミーティング 毎月1回中旬頃実施

④就業支援講習会等事業

◇就業支援講習会

講習会名	応募者 延人数	受講者数	修了者 延人数	資格取得者 延人数
初めてのパソコンワード・エクセル3級	19	13	9	9
労災事務管理士	17	14	14	14
ワード・エクセル3級	18	14	7	7
簿記3級	17	12	7	5
ファイナンシャルプランナー(FP)3級	11	10	9	8
介護職員初任者研修	5	3	3	3
介護事務	9	6	5	5
調剤薬局事務	19	13	12	11
医療事務	8	7	4	5/7
ワード・エクセル準2級&パワーポイント2級	15	11	10	PP 0 WE 準2 2
仕事力・マナー技能検定2級	6	5	4	2
簿記2級	17	17	9	2
メンタルヘルスマネジメント®Ⅲ種	25	19	17	13

◇就職準備・離転職セミナー

- ・求職活動の予備知識について(6名参加) 10月10日(木)

⑤託児サービスの実施

- ・講習会託児 177名(前年度:158名)
- ・相談対応託児 29件40名(前年度:24件35名)

⑥就職情報提供事業

- ・就職情報の提供 2,820件(前年度:3,616件)

⑦ひとり親家庭等生活支援事業 法律相談、心療相談

- ・法律相談(月4回) 276件(母子261件・寡婦9件・父子6件)(前年度:245件)
- ・心療相談(月2回) 24件(母子20件・寡婦3件・父子1件)(前年度:27件)

⑧ひとり親家庭相談事業

- ・一般相談 面接・電話相談 延3,277件(母子2,165件・寡婦1,112件)(前年度:延2,988件)

〔	生活一般	2,743件
	児童	239件
	生活援護	283件
	その他	12件

- ・父子相談 面接・電話相談 延150件(前年度:173件)

〔	生活一般	85件
	児童	33件
	生活援護	32件
	その他	0件

- ・養育費・面会交流セミナー(26名参加) 10月20日(日)

(3)就労自立促進事業

札幌市母子自立支援プログラム策定事業実施要綱に基づき実施

◇対象者66名(前年度76名) ◇就職決定者65名(前年度61名)

2. 生活・就業支援事業

(1)ひとり親家庭等日常生活支援事業(札幌市からの委託事業)

- ・実績142件(延419件 116.5時間 母子家庭383件・父子家庭36件・寡婦家庭0件)(前年度:155件)
- ・研修会の実施

「食の安全・発達障害の対応」(14名参加)	9月18日(水)	ひとり親家庭支援センター
「日常生活支援員懇談会」(12名参加)	3月28日(金)	ひとり親家庭支援センター

(2)休日託児事業(ほりで一まむ)

- ・実績64件(延270名 1,762時間)(前年度:74件)

(3)生活支援サービス事業

- ・実績156件(330.25時間)(前年度:124件)

(4)就業支援事業(実務講習会)

- ・パワーポイント3級講座(16名参加) 10月12日(土)・13日(日)・26日(土)・27日(日)
ひとり親家庭支援センター

3. 児童の健全育成事業

(1) ひとり親家庭クリスマス会(79世帯142名参加)	12月22日(日)	ひとり親家庭支援センター
(2) 冬休み親子手芸講座(20名参加)	1月19日(日)	ひとり親家庭支援センター
(3) ひとり親家庭学習ボランティア事業	毎週土・日曜日	各区
(4) 入学卒業祝い会		各区

4. 奨学金給付事業

(1) 奨学金給付協賛企業等		
① 北海道新聞社会福祉振興基金		
② 北洋銀行		
③ 北海道信用金庫ひまわり財団		
④ 北海道 CGC みどりところの基金		
⑤ サッポロビール株式会社		
⑥ 札幌市母子寡婦福祉連合会		
(2) 奨学金選考委員会	6月 7日(金)	ひとり親家庭支援センター
(3) 奨学金贈呈式 140名(1名/年間60,000円)	6月27日(木)	社会福祉総合センター

5. 調査研修事業(組織の充実強化・指導者育成・広報啓発事業)

(1) 調査研修部		
・調査研修部会	1回	ひとり親家庭支援センター
(2) 広報部		
・広報部会	9回	ひとり親家庭支援センター
・札幌連だより143号発行	10月15日(火)	
・札幌連だより144号発行	3月31日(月)	
(3) 母子部		
・母子部会	3回	ひとり親家庭支援センター
・東北・北海道ブロック母子部長会議(1名参加)	9月 6日(金)	北海道母子福祉センター
(4) 全国母子寡婦福祉団体協議会理事会・評議員会	随時	
(5) 母子寡婦福祉対策議員連盟懇談会		
並びに第11回加盟団体代表者連絡会議	5月24日(金)	きゅりあん
(6) 東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会打合せ会議	6月 6日(木)	モントレエーデルhof札幌
(7) まなトピア研修会(24名参加)	7月 7日(日)	ひとり親家庭支援センター
(8) 札幌市社会福祉大会	7月 9日(火)	カナモトホール
(9) 第68回東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会	9月 7日(土)	カナモトホール
札幌市母子寡婦福祉大会(306名参加)		
(10) 令和6年度全国母子寡婦福祉研修大会(9名参加)	10月27日(日)	富山県民会館
(11) 札幌市母子寡婦福祉創立70周年記念大会(160名参加)		
	2月 2日(日)	社会福祉総合センター
(12) 全国母子部長会議(1名参加)	3月 8日(土)・9日(日)	アワーズイン阪急
(13) 就労促進情報関係者連絡会議並びに全国母子寡婦指導者研修会(2名参加)		
	3月 8日(土)	アワーズイン阪急
(14) ホームページ		https://satsuboren.or.jp/
(15) LINE 公式アカウントのメッセージ配信強化		

6. 母子家庭及び寡婦の交流事業

(1) ひとり親家庭ふれあいバスレク(97名参加)

7月28日(日) ルスツリゾート

7. 就労対策事業

(1) 清掃・茶碗洗浄・給茶業務

①札幌市役所	受託年月	昭和46年(1971年)11月～
②札幌市西岡図書館	受託年月	昭和57年(1982年) 3月～
③札幌市里塚斎場	受託年月	昭和59年(1984年) 7月～
④札幌市社会福祉総合センター	受託年月	平成 元年(1989年) 4月～
⑤札幌市ひとり親家庭支援センター	受託年月	平成 元年(1989年) 4月～
⑥札幌市児童福祉総合センター	受託年月	平成 5年(1993年)12月～
⑦札幌市東老人福祉センター	受託年月	平成 7年(1995年) 3月～令和7年3月
⑧札幌市清田老人福祉センター	受託年月	平成11年(1999年) 4月～

稼働人員72名

(2) 清掃作業従事者研修指導者取得

(3) 清掃作業従事者研修会の実施 1回

(4) 事業所責任者会議の実施 1回

(5) 職員交流研修会の実施 中止

II 【その他の事業(相互扶助等事業)】

(公益目的事業の促進と安定を図るための物品等の販売事業)

1. 公益目的事業の促進と安定を図るための物品等の販売事業

(母子及び父子並びに寡婦福祉法第25条に係る売店事業)

(1) 札幌市中央卸売市場売店事業(青果棟売店)

稼働人員 2名

(2) 札幌市里塚斎場売店・喫茶・そばコーナー事業

稼働人員 7名

(3) 飲料水自動販売機事業

飲料水自動販売機 42台

III 【その他】

1. 会議

(1) 定期総会	5月29日(水)18:30～	社会福祉総合センター
(2) 臨時総会	3月21日(金)18:30～	〃
(3) 理事会	3回	ひとり親家庭支援センター
(4) 監査	2回	〃
(5) 三役会	5回	〃

2. 会員

(1) 2024年4月 1日現在会員数	801名(母子会員472名、寡婦会員328名)
(2) 2025年3月31日現在会員数	753名(母子会員462名、寡婦会員291名)

3. 会員向け事業等

(1) 貸付金事業

生活資金 3区

まごころ基金 4区

(2) 助成事業

① 区母連活動助成

② 夏まつりビアガーデンチケット頒布助成

(3) その他本会の目的を達するために必要な事業

4. ひとり親に対する資金貸付

(1) 高等職業訓練促進資金貸付金

① 入学準備金 申込受付 15件(決定 15件、却下 0件)(前年度:19件)

② 就職準備金 申込受付 10件(決定 10件、却下 0件)(前年度:13件)

③ 住宅支援貸付 申込受付 71件(決定 71件、却下 0件)(前年度:80件)

5. 諸団体との連携協力

共同募金奉仕活動(18名参加)

10月1日(水)～8日(火)